

あ と が き

編集顧問

糸満盛憲
越智隆弘
菊地臣一
黒坂昌弘
清水克時
高岸憲二
竹光義治
富田勝郎
戸山芳昭
内藤正俊
守屋秀繁
矢部裕
山室隆夫

編集主幹

土屋弘行
編集委員
黒田良祐
仁木久照
松本守雄
松山幸弘
山本卓明
吉川秀樹

オンライン投稿

ID : rinseige

パスワード : rinseige

「17時を過ぎたので、早く仕事を終わらせて帰りなさい」「残業時間は月40時間まで、仕事量が多くて困っているときは、遠慮なく教官に申し出るように」「有給休暇を取るように」。ここ最近、病棟の研修医のみならず教官に対しても、これらのことを頻繁に周知しています。医療現場に「働き方改革」という概念が適用され、私のような古い(?)世代の医師には、これまでに経験したことのない劇的な行動・思考様式の変化が求められています。

「21, 22時までの仕事なんてよくあること」「昼は臨床、夜から研究」「教授室の電気が消えるまでは帰ら(れ?)ない」などの言い伝えは、約30年前に医師になった私は、ほぼ無意識に受け入れてきたように思いますが、令和の始まりとともに、もはや非常識な考え方になりつつあります。

私の恩師である故杉岡洋一先生がよくおっしゃっていた言葉に、「常識は非常識」があります。「医学の世界では、常識と思っていたことが、ある日突然、非常識となる。教科書に書いてあることが常に正しいとは限らない。疑問に思ったことは積極的に調べてみなさい。科学する心を持ちなさい」という意味で、医学的知識は時代とともに変化することを、端的に言い表された名言だと思います。例えば、私が研修医時代(平成元年頃)、常識的な考え方とされていたものに、

- ・THA術後はアドナ+トランサミン(凝固止血剤)を2日間点滴、加えてベッド上安静を1週間
- ・創部の包交は術翌日から毎日行う
- ・術前手洗いは最低ブラシ3個使用し、とにかくゴシゴシ洗う

などなどがありますが、すでにいくつかの概念は、いまや完全な非常識です。

そして今、「医学的知識」はもとより、医師の「働き方」についても、以前の常識が非常識となってきました。知識のみならず、その行動・思考様式を含め、常に時代の変化に対応できる努力と能力が求められていることを痛感している今日この頃です。(山本卓明)

臨床整形外科 (第54巻第7号)

2019年7月25日発行(毎月1回25日発行)

定価 本体2,600円+税

2019年 年間購読料(送料弊社負担・本体価格)

冊子版 28,080円+税

冊子+電子版/(個人) 33,080円+税

電子版/(個人) 28,080円+税

E-mail rinseige@igaku-shoin.co.jp

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinseige>

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 俊

住 所 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

電 話 編集室直通 (03)3817-5702(担当:石井・前野)

販売部直通 (03)3817-5659

振替口座 00170-9-96693 番

印 刷 所 株式会社アイワード 電話 (011)241-9341

広告申込 株式会社医薬広告社 電話 (03)3814-1971

表紙デザイン ミスター・ユニバース株式会社

レイアウトデザイン 有限会社ベシック

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo © 2019. Printed in Japan.

・本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。

・本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・**JCOPY** (出版者著作権管理機構委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。

※「臨床整形外科」は株式会社医学書院の登録商標です。